University Mobility in Asia and the Pacific

アジア太平洋大学交流機構

UMAP
University Mobility in Asia and the Pacific

UMAP

University Mobility in Asia and the Pacific : アジア太平洋大学交流機構

UMAPとは

- アジア・太平洋地域における高等教育機関の学生・教職員の交流を促進し、高等教育の質を高めることによって、域内諸国・諸地域の文化・経済・社会制度の理解を深めることを目的とした、各国の高等教育分野における政府又は非政府の代表から成るコンソーシアム。UMAP加盟国は19か国、2025年度のUMAP全体予算は$28,750（予算外措置として、議長国は国際理事会等の開催に係る相応の財政負担を負う。）。
- UMAP独自のオンラインプラットフォームのUSCO（UMAP Student Connect Online）を通じた留学交流の実施が可能であり、留学交流開始の手続きが簡略化されている。また、質保証を伴なった域内学生交流促進のため、UMAP単位互換方式（UCTS: UMAP Credit Transfer Scheme）の活用が推奨されている。
- 参加国は、交流プログラムの企画・実施・運営、奨学金の支給、USCOの運営等を支援。

日本国内の現状

- UMAP国内委員会は132の大学で構成されており、内55大学が参加公約書を締結している。

参加大学のメリット

- アジア太平洋地域ネットワークへの参画による、情報収集や連携大学拡大。（会費の負担無し。）
- UCTSの活用により、単位互換が比較的容易となり、交流プログラムを円滑に策定できるようになる。
- 一部プログラムでは、授業料相互免除や奨学金の提供がなされる。

プログラム概要

1．中長期プログラム

➢ **プログラムA：**三以上の大学間の半期又は１年間の学生交流。授業料は相互免除。
プログラムB：二大学間の半期又は１年間の双方向交流。UCTSの活用を推奨。

2．短期プログラム

➢ **プログラムC：**1～８週間の学生の受入れ。UMAP奨学金の対象。

3．バーチャルプログラム

➢ 1週間～半期のオンライン交流。トピックは自由。

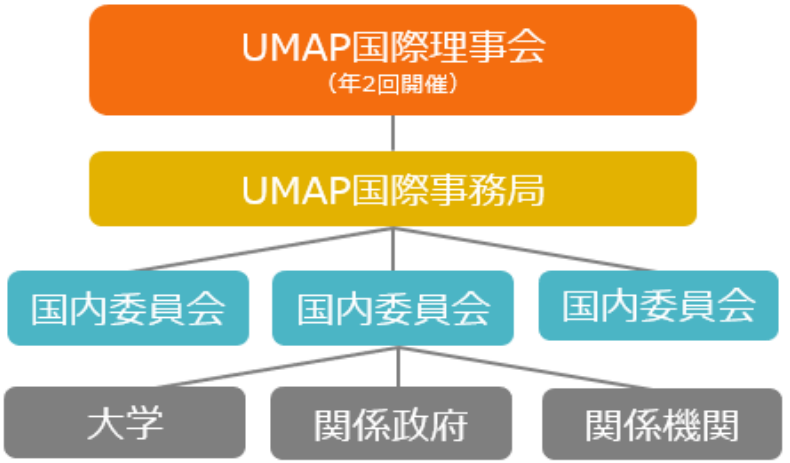
4．Discovery Campプログラム

➢ 短期の対面またはオンラインの文化交流。受入れ大学が費用を全額負担。SDGｓに関する学びを含める必要がある。

UMAP 正会員（計19か国・地域）

ブルネイ、カンボジア、カナダ、チリ、中国、コロンビア、インドネシア、日本、カザフスタン、ラオス、マカオ、マレーシア、メキシコ、モンゴル国、ペルー、フィリピン、台湾、タイ、ベトナム

組織図



※１　国際理事会：各国の代表から構成。UMAPの方針の決定等を行う。2026年から、マレーシアのマレーシア国民大学（UKM）が国際事務局を務める。国際理事会の議長（任期2年）は台湾が務める。

※２　国内委員会：各国・地域の方針の決定を行う。日本では、各大学団体、文部科学省、（独）日本学生支援機構（JASSO）から構成される。事務局はJASSO。

UMAP国内委員会構成大学一覧（全132大学）

国立（42大学 内、参加公約書提携大学10大学）

小樽商科大学（＊）
北見工業大学
北海道大学
室蘭工業大学
岩手大学（＊）
東北大学
秋田大学
福島大学
筑波大学
宇都宮大学
埼玉大学
千葉大学（＊）
電気通信大学
東京外国語大学
東京科学大学
東京農工大学
横浜国立大学
長岡技術科学大学
新潟大学（＊）
金沢大学
福井大学（＊）
岐阜大学
静岡大学（＊）
豊橋技術科学大学
名古屋大学
名古屋工業大学
京都教育大学
京都工芸繊維大学
大阪大学
神戸大学
岡山大学
広島大学（＊）
香川大学（＊）
九州大学
九州工業大学
福岡教育大学（＊）
熊本大学
宮崎大学
鹿児島大学
琉球大学（＊）
総合研究大学院大学
北陸先端科学技術大学院大学

公立（12大学 内、参加公約書提携大学7大学）

公立はこだて未来大学
札幌市立大学
青森県立保健大学
秋田県立大学
国際教養大学（＊）
公立小松大学（＊）
都留文科大学（＊）
長野県立大学（＊）
愛知県立大学（＊）
大阪公立大学（＊）
叡啓大学（＊）
北九州市立大学

私立（78大学 内、参加公約書提携大学38大学）

宮城学院女子大学
尚絅学院大学（＊）
国際医療福祉大学
共愛学園前橋国際大学（＊）
聖学院大学
西武文理大学
神田外語大学（＊）
青山学院大学
桜美林大学（＊）
学習院大学（＊）
杏林大学（＊）
慶應義塾大学
国際基督教大学
芝浦工業大学（＊）
昭和女子大学（＊）
上智大学（＊）
白百合女子大学
創価大学
中央大学（＊）
帝京大学（＊）
東海大学（＊）
東京家政大学（＊）
東京工科大学（＊）
東京都市大学
東洋大学（＊）
二松学舎大学（＊）
日本栄養大学（＊）
日本大学
文京学院大学（＊）
法政大学
武蔵大学（＊）
武蔵野大学（＊）
明治大学
目白大学
早稲田大学
富山国際大学（＊）
国際大学
金沢星稜大学（＊）
北陸大学
愛知大学
愛知淑徳大学
愛知東邦大学
豊田工業大学
名古屋外国語大学（＊）
名古屋経済大学（＊）
名古屋芸術大学（＊）
南山大学（＊）
名城大学（＊）
京都外国語大学（＊）
京都産業大学
京都ノートルダム女子大学
同志社大学
立命館大学
大阪学院大学（＊）
大阪工業大学（＊）
大阪商業大学
大阪女学院大学（＊）
関西大学（＊）
関西外国語大学
羽衣国際大学（＊）
桃山学院大学
関西国際大学（＊）
関西学院大学（＊）
甲南大学
神戸芸術工科大学
神戸女学院大学（＊）
園田学園大学
姫路獨協大学
流通科学大学
吉備国際大学（＊）
比治山大学
九州国際大学
西南学院大学
筑紫女学園大学（＊）
福岡女学院大学
熊本学園大学
立命館アジア太平洋大学
志學館大学

（＊）参加公約書（Pledge of Agreement）締結大学（55大学）
2026(令和8)年11月9日現在　青字：2026年新規加盟

※参加公約書（Pledge of Agreement）：
国際UMAP加盟要件の一つ。締結することで、国内外のUMAP加盟大学へプログラムを提供したり、学生を派遣したりすることができる。

UMAPプログラムへの参加プロセス

国内UMAPへ参加

・UMAP国内委員会の構成員となる。

参加公約書の締結

・国際UMAPの構成員となる。
・Discovery Campなど一部のプログラムに参加可能。

USCO※（ウスコ）へ登録

・USCOに掲載されている、他のUMAP加盟機関が提供するプログラム（A・B・C及びバーチャルプログラム（詳細は次頁以降に記載））に申し込むことができる。

※UMAP学生交流オンラインシステム（USCO）：
UMAPが独自に開発したオンライン登録・プレースメント・システム。プログラムA・B・C及びバーチャルプログラムはUSCOを通して募集され、各プログラムへの参加登録から派遣先決定までの手続きも、USCOを利用して行われる。
一方で、Discovery CampはUSCOを通さず、企画した大学が加盟国や加盟団体へ直接周知する。

学生派遣の開始

・USCOを通じて、参加希望プログラムに申し込み、学生を派遣。

学生受入の開始

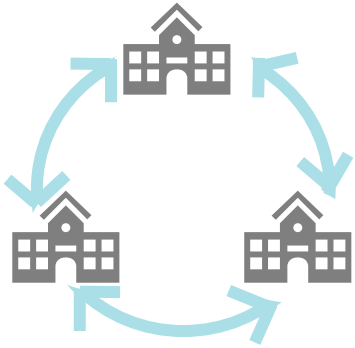
・USCOを通じて、プログラム情報をUMAP加盟機関へ提供し、学生を 受け入れ。

プログラム

１．中長期

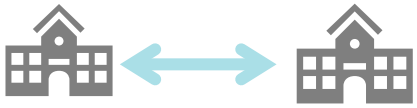
プログラムA

- **三以上の大学間**の学生交流。
- **半期毎に２名、１年で計４名までの学生の派遣・受入れ**。半期に２名以上受け入れる場合は、次の半期で２名以上の派遣が可能。
- **個々に交換留学協定を結ぶ必要無し**。
- 半期に３名以上の派遣・受入れを希望する場合は、二大学間で協議の上、プログラムBで申請。
- 原則、**授業料は相互免除**。



プログラムB

- **二大学間の学生交流**。
- **半期毎に３名以上の学生を派遣・受入れ**。
- 授業料の免除又は減額については受入れ大学と派遣大学の交渉によって決定。



プログラムA及びBに共通して、募集は年４回※、留学中取得した単位は「UMAP単位互換制度（UCTS）」で派遣元の大学にて単位認定申請が可能。
※2025-1 1stサイクル, 2025-1 2ndサイクル, 2025-2 1stサイクル, 2025-2 2ndサイクルなど

UCTS単位互換方式（UMAP Credit Transfer Scheme）

UCTSは、アジア・太平洋地域の異なる授業時間数や学修時間数に基づく１単位の価値を「等価」と見なし、受入れ大学の１単位を派遣大学においても１単位として認証することを可能とした。
※１UCTS＝３８～４８学修時間数。１３～１６時間の授業時間数（academic hour）が含まれる。

プログラム

２．短期

プログラムC

- **１～８週間のUMAP参加大学が独自に企画する短期プログラム。**原則、７月～９月の間にUMAP参加大学が受入れ。
- トピックは自由。
- **一部参加学生にUMAPから奨学金が支給**される。授業料免除は受入れ大学が決定。

３．バーチャルプログラム

- UMAP参加大学が独自に企画。
- １週間～半期のでオンライン交流。
- 伝統的な高等教育の他、文化プログラム、研究指導、インターンシップなどを実施。

４．Discovery Campプログラム

- 自国の文化の理解促進のためUMAP参加大学が独自に企画。
- 休暇期間中の短期の対面又はオンラインの交流、SDG s に関するトピックを含める必要がある。
- ホスト国における滞在費・交通費・食費等は受入れ大学が負担。

USCO（UMAP 学生交流オンラインシステム）

UMAPが独自に開発したオンライン登録・プレースメント・システム。プログラムA・B・C及びバーチャルプログラムはUSCOを通して募集され、各プログラムへの参加登録から派遣先決定までの手続きも、USCOを利用して行われる。一方で、Discovery CampはUSCOを通さず、企画した大学が加盟国や加盟団体へ直接周知する。